

令和 8 年 度 着 手

県 営 土 地 改 良 事 業 計 画 書

美 浜 新 庄 地 区 区 画 整 理 事 業

【 県 営 経 営 体 育 成 基 盤 整 備 事 業 (ほ 場) 】

福 井 県

目 次

第 1 章 目 的	1
第 2 章 地 域 及 び 地 積	1
第 1 節 地 域	1
第 2 節 地 積	1
第 3 章 現 況	1
第 1 節 気象及び海象	1
1 . 一般気象	1
2 . 特殊気象	2
3 . 海 象	2
第 2 節 土地状況	2
1 . 地形、土壌及び侵食の程度	2
2 . 土地分類	3
3 . 土地利用の状況	3
4 . 土地所有の状況	3
第 3 節 水利状況	4
1 . 用水状況	4
2 . 排水状況	7
3 . 河川状況	9
第 4 節 道路概況	10
1 . 道路概況	10
2 . 主要道路一覧表	11
第 5 節 地域農業の概況	11
1 . 産業別就業人口	11
2 . 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況 並びに専兼業別農家数	11
3 . 動力農機具及び主要家畜頭数	11
4 . 主要作物作付け状況	12
5 . 農業の動向	12
第 6 節 地域環境の概況	12
第 4 章 一般計画	13
第 1 節 事業計画の要旨	13
1 . 要 旨	13
2 . 事業別面積	13

第2節	営農計画及び土地利用計画	13
1.	営農計画の概要	13
2.	土地利用区分	13
3.	作付方式	14
4.	生産計画	14
5.	労働改善計画	15
6.	級地別土地利用区分	15
7.	土地配分計画	15
第3節	用水計画	16
1.	計画基準年	16
2.	計画かんがい方式	16
3.	計画用水系統	16
4.	計画用水量	17
5.	水源計画	18
第4節	排水計画	19
1.	計画基準雨量	19
2.	計画排水方式	19
3.	計画排水系統	19
4.	計画排水量	20
5.	排水対策	20
6.	たん水検討	20
第5節	道路計画	21
1.	道路及び索道	21
2.	路線配置図	21
第6節	農用地造成計画	22
1.	農用地造成計画	22
2.	土壌改良	22
第7節	洪水調節計画	22
1.	計画基準雨量	22
2.	計画洪水量及び調節量	22
3.	貯水池	22
4.	洪水調節検討	23
5.	管理計画	23
第8節	干拓計画	23
第9節	農用地整備計画	24
1.	区画整理	24
2.	暗渠排水	25
3.	客土	25
4.	農地保全	25

第10節	老朽ため池改修計画	26
1.	洪水吐改修計画	26
2.	堤体補強計画	26
3.	取水施設改修計画	26
第5章	主要工事計画	27
第1節	用水施設	27
1.	貯水池	27
2.	頭首工	27
3.	揚水機	27
4.	用水路	27
5.	その他かんがい施設	27
第2節	排水施設	28
1.	排水水門	28
2.	排水機	28
3.	排水路	28
4.	その他排水施設	28
第3節	道路及び索道	29
1.	道路	29
2.	索道	29
第4節	農用地造成	29
1.	農用地造成	29
2.	土壌改良	30
第5節	洪水調節施設	31
1.	貯水池	31
2.	頭首工及び導水路	31
第6節	干拓施設	31
1.	堤防	31
2.	潮止め	31
3.	付属施設	31
4.	埋立	32
第7節	農用地整備施設	32
1.	区画整理	32
2.	暗渠排水	32
3.	客土	33
4.	除礫	33
5.	農地保全	33

第 8 節	老朽ため池改修施設	34
1 .	貯水池	34
2 .	堤体補強施設	34
第 6 章	附帯工事計画	34
第 7 章	工事の着手及び完了の予定時期	34
第 8 章	環境との調和への配慮	34
第 9 章	換地計画の概要	35
第 1 節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	35
第 2 節	換地区の設定	35
1 .	換地区の名称、所在、面積	35
2 .	換地区を設定する理由	35
第 3 節	換地計画樹立の基本方針	35
1 .	従前の土地の地積の基準	35
2 .	用途別予定地積	36
3 .	農用地集団化の方針	37
4 .	非農用地の換地方法	37
第 4 節	土地の評価及び清算の方法	37
1 .	評価の方法	37
2 .	清算の方法	37
第 5 節	換地計画樹立の年度計画	37
第 6 節	換地処分の時期に関する特則	38
第 10 章	事業費の総額及び内訳	39
第 11 章	効用	40
第 12 章	関連する事業	40
第 13 章	現況・計画平面図	40

第 1 章 目 的

本地区は、昭和54年～平成2年にかけて県営ほ場整備事業 新庄地区にて整備され、現在に至っており、整備後約40年が経過し、老朽化による施設の機能低下が著しい状況である。また、地区内の農業は、認定農業者を中心に集積が進んでいるが、現在、農業従事者の高齢化、農業離れが著しい状況である。

よって、地区内の農地を保全していくため、中山間地域に適応した圃場の大区画化、安定した農業用水の確保供給、排水路及び暗渠排水の整備による乾田化を図り、大型農業機械の導入、土地利用型農作物に対する営農労力の低減を図り、地域農業経営体への農地利用集積・集約を促進する。

更に、農作物の品質確保と収量の安定化を図り、水田への園芸作物の導入を推進し、地域農業構造の改善を図る。

第 2 章 地域及び地積

第 1 節 地 域

(第1表)

事 業 名	地 域
区 画 整 理	美浜町 : 新庄 地係

第 2 節 地 積

令和7年11月現在

(第2表)

事 業 名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
計		46.0	5.4	—	—	13.2	64.6	

※その他13.2haは、全て道水路である。

第 3 章 現 況

第 1 節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	敦賀観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	H23年～R2年	5月～9月	10月～4月		
平均気温 (°C)		24.0	10.0	15.8	
降水量	平均 (mm)	196	208	203	
	基準年 (mm)	—	—	—	
降水日数	平均 (日)	11	16	14	
	基準年 (日)	—	—	—	
根雪期間		12月～	3月	— 日間	
無霜期間		4月～	11月	— 日間	
最多風向	SSE (南南東)	最大風速		26.3 m/s	

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名 敦賀観測所	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
最大日雨量 (mm)	165	H23. 5. 29	1/36	151	H25. 9. 16	1/22	136	H6. 9. 16	1/13	132	H7. 5. 12	1/11	121	H16. 10. 20	1/7	
最大時間雨量 (mm)	59	H26. 5. 12	1/33	56	H16. 9. 29	1/24	49	H6. 7. 7	1/10	48	H27. 10. 2	1/9	45	H13. 8. 9	1/6	
最大4時間雨量 (mm)							記録なし									
最大連続雨量 (mm)	354	H26. 8. 2 ~H26. 8. 26	1/21	348	H19. 11. 29 ~H19. 12. 24	1/19	300	H25. 8. 23 ~H25. 9. 5	1/8	299	H17. 6. 27 ~H17. 7. 17	1/8	295	H18. 7. 11 ~H18. 7. 29	1/8	
最大連続干天日数 (日)	43	H6. 7. 9 ~H6. 8. 20	1/111	35	H18. 7. 26 ~H18. 8. 29	1/29	30	H24. 7. 14 ~H24. 8. 12	1/12	27	H22. 7. 16 ~H22. 8. 11	1/7	26	H12. 8. 15 ~H12. 9. 9	1/6	

3. 海象

(第3表-3)

観測所名 観測期間	年~年	既往最高潮位	さく望平均満潮位	上下弦平均満潮位	平均潮位	上下弦平均均干潮位	さく望平均干潮位	既往最低潮位	備考
実測値									該当事項なし

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他							受益地標高 (m)		備考		
		傾斜区分	1/1000以下	1/1000~1/100	1/100~1/20	1/20~1/11.5	1/11以上	計	3°以下	3°~8°	8°~15°			15°~20°	20°以上	計		最高	最低
											8°~10°	10°~15°	8°~15°						
区画整理	面積 (ha)	-	-	-	46.0	-	46.0	-	5.4	-	-	-	-	-	5.4	162.0	64.0		
	比率 (%)	-	-	-	100.0	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-		
計	面積 (ha)	-	-	-	46.0	-	46.0	-	5.4	-	-	-	-	-	5.4	-	-		
	比率 (%)	-	-	-	100.0	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-		

(第4表-1-2)

項目 土壌統(区)名	土壌区分一覽表										面積 (ha)		備考
	土壌断面										事業名		
	色	腐植	レキ層	酸化沈殿物	土性			泥炭層 黒泥層 及びグ ライ層	堆積様式	母材	区画整理	計	
					表土	下層土							
一層					二層	三層							
G-64	YR/YR	無	無	無	LIC	LiC	LiC	無	沖積世	非固結水成岩	51.4	51.4	
計											51.4	51.4	

(第4表-1-3)

事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ侵食程		備考
		0%	0%~25%	25%~50%	50%以上	0mm	3mm未満	3~5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積 (ha)	該当事項なし										
	比率 (%)											

2. 土地分類

(第4表-2-1)

市町村名	級地別 一級地	農 用 地 造 成										計 (ha)	備 考	
		二 級 地				三 級 地				四 級 地				
		※ (ha)	3° ~8° (ha)	8° ~12° (ha)	12° ~15° (ha)	※ (ha)	15° ~20° (ha)	20° ~25° (ha)	25° ~30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)			
														※は傾斜以外の要因によるもの

(第4表-2-2)

市町村名	級地別 一級地	干 拓				計	備 考
		二級地	三級地	四級地			
							該 当 事 項 な し

3. 土地利用の状況

令和7年11月現在

(第4表-3)

事業名	市町村名	耕 地						山 林		採草放牧地 (ha)	原野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	そ樹の園 他地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
区画整理	美浜町	46.0	5.4	-	-	-	-	-	-	-	-	13.2	64.6	
合 計		46.0	5.4	-	-	-	-	-	-	-	-	13.2	64.6	

※その他13.2haは、全て道水路である。

4. 土地所有の状況

令和7年11月現在

(第4表-4)

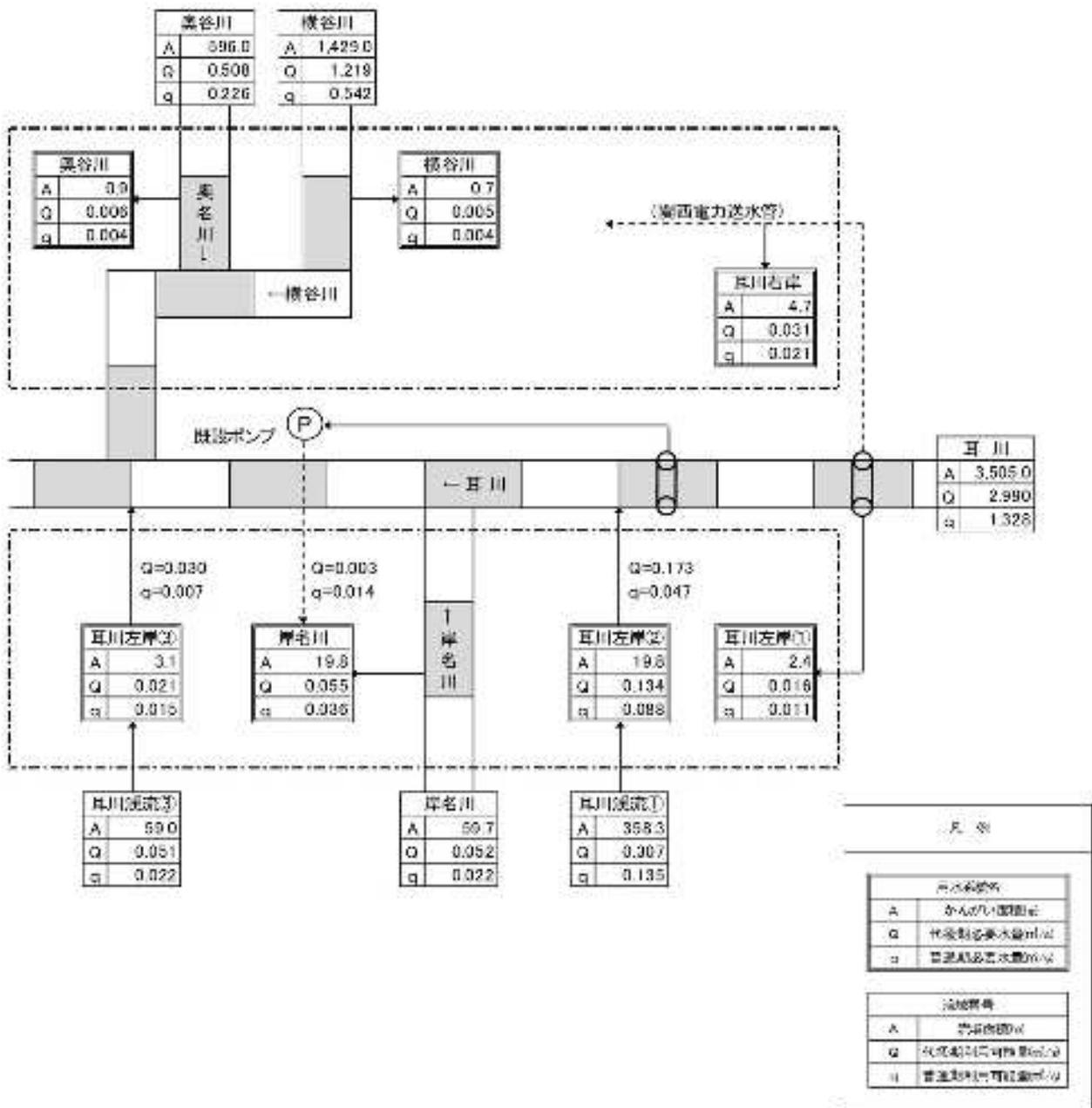
事業名	所 有 別 区 分	民有地	国有地	県有地	市町村	土地改良区	計	備 考
		面積 (ha)	51.4	-	-	13.2	-	64.6
区画整理	受益者数 (人)	188	-	-	-	-	188	
	筆 数 (筆)	770	-	-	-	-	770	
	権 利 関 係	188	-	-	-	-	188	
	備 考 (関係戸数)	-	-	-	-	-	-	
	合 計	面積 (ha)	51.4	-	-	13.2	-	64.6
受益者数 (人)		188	-	-	-	-	188	
筆 数 (筆)		770	-	-	-	-	770	
権 利 関 係		188	-	-	-	-	188	
備 考 (関係戸数)		-	-	-	-	-	-	

第 3 節 水利状況

1. 用水状況

本地区の用水は、河川（耳川、岸名川、横谷川、奥谷川）及び渓流水を水源とし、開水路によって地区内を灌漑している。しかし、現施設は、整備後40年以上経過していることから、経年劣化により、施設の機能低下が著しく、農地の灌漑に支障を来している。

(1) 用水系統



(2) 用水施設
 (ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計	許可水利権		その他		延べ 取水量 m ³ /s	備考
		500ha以上		50~100ha		50ha未満			箇所	m ³ /s	箇所	m ³ /s		
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha							
区画整理	貯水池													
	井 堰					1	2.4	1	2.4	-	-	1	0.016	0.016
	自 然 取入口					5	44.3	5	44.3	-	-	5	0.221	0.221
	揚水機													
	その他					1	4.7	1	4.7	-	-	1	0.031	0.031
	計					7	51.4	7	51.4	-	-	7	0.268	0.268
合 計						7	51.4	7	51.4	-	-	7	0.268	0.268

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新 設 年 又は更新年	改 修 を 必 要 と す る 理 由	備 考
区画整理	貯水池							
	井 堰							
	自 然 取入口							
	揚水機							
	用水路	支線用水	51.4	PL, 開水路	φ50~250, BF300	S54~H2	老朽化による機能低下及び区画整理による一部パイプライン化	
	その他							
計		支線用水	51.4					
合 計		支線用水	51.4					

(3) 用水に関する被害状況
 (ア) 用水不足による被害状況

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現況 必要水量 (千m ³)	不足水量				平均 減産量		備考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量		作物名	減産量(t)	
				平均(m ³ /s)	基準年(m ³ /s)	平均(千m ³)	基準年(千m ³)			
				該 当 事 項 な し						
	計									
合	計									

(イ) その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面積(ha)	水 温 (°C)		水 質	被 害 量(t)	備 考
			最 高	最 低			
			該 当 事 項 な し				

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

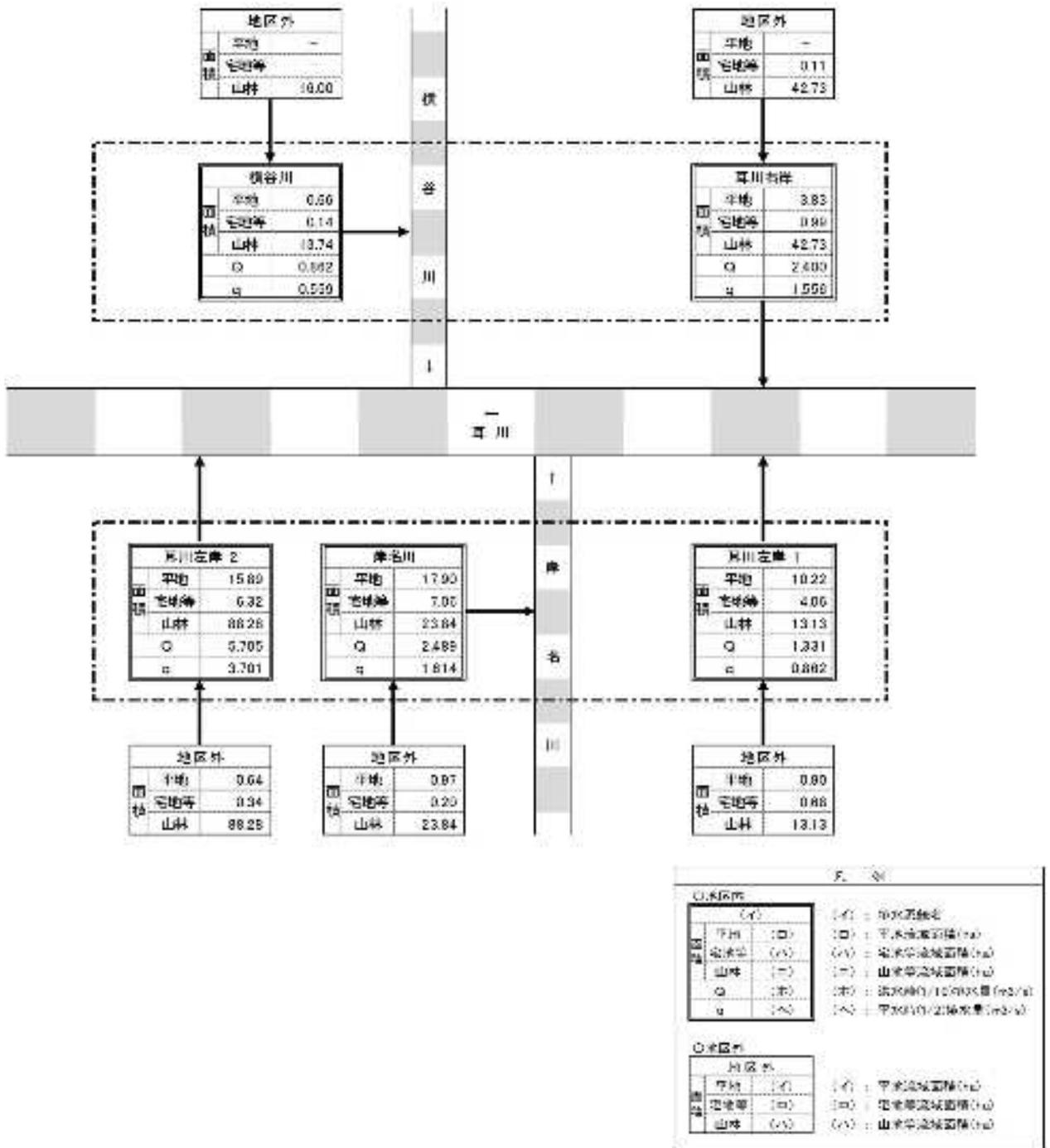
事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (百万円)						備考	
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用 施設	公共 施設	家屋 その他	計		
					該 当 事 項 な し							
合計												

2. 排水状況

(1) 排水系統

本地区の排水路は、アーム柵渠で整備されているが、整備後40年以上経過していることから、経年変化に伴う老朽化による柵板のズレや傾き、損傷・破損・欠損等の劣化・変状が見られる状況であり、施設及び水管理に多大な労力を費やしている状況である。

本地区の排水系統は、支線排水路から河川（耳川、横谷川）に排水されている。



(2) 排水施設
(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計		排水慣行 (m³/s)	現況排水能力 (m³/s)	備考	
			500ha以上		100～500ha		100ha未満							
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha				
区 画 整 理	自然	排水路			1	110.5	4	138.3	5	248.8	12.787	12.787		
		水門												
	機械	排水機												
		水門及び排水機												
		排水路及び排水機												
	計				1	110.5	4	138.3	5	248.8	12.787	12.787		
合計				1	110.5	4	138.3	5	248.8	12.787	12.787			

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

事業名	項目 施設名		施設名又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年又は 更新年	改修を必要とする理由	備考
区 画 整 理	自然	排水路	5	50.0	Co二次製品	500×500～1400×1300	S54～H2	施設の老朽化	
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計		5	50.0					
合計		5	50.0						

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状況(ha)			平均減産量		備考
				湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m³)	田畑その他			作物名	減産量 (t)	
								乾	湿	乾			
	平均 基準年												
	平均 基準年												
計													
合計													

3. 河川状況
 (1) 河川状況

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面	計画洪水量	既往最大洪水量 (m ³ /s)	備考
		該	当	事	項	な

(2) 洪水に関する被害状況

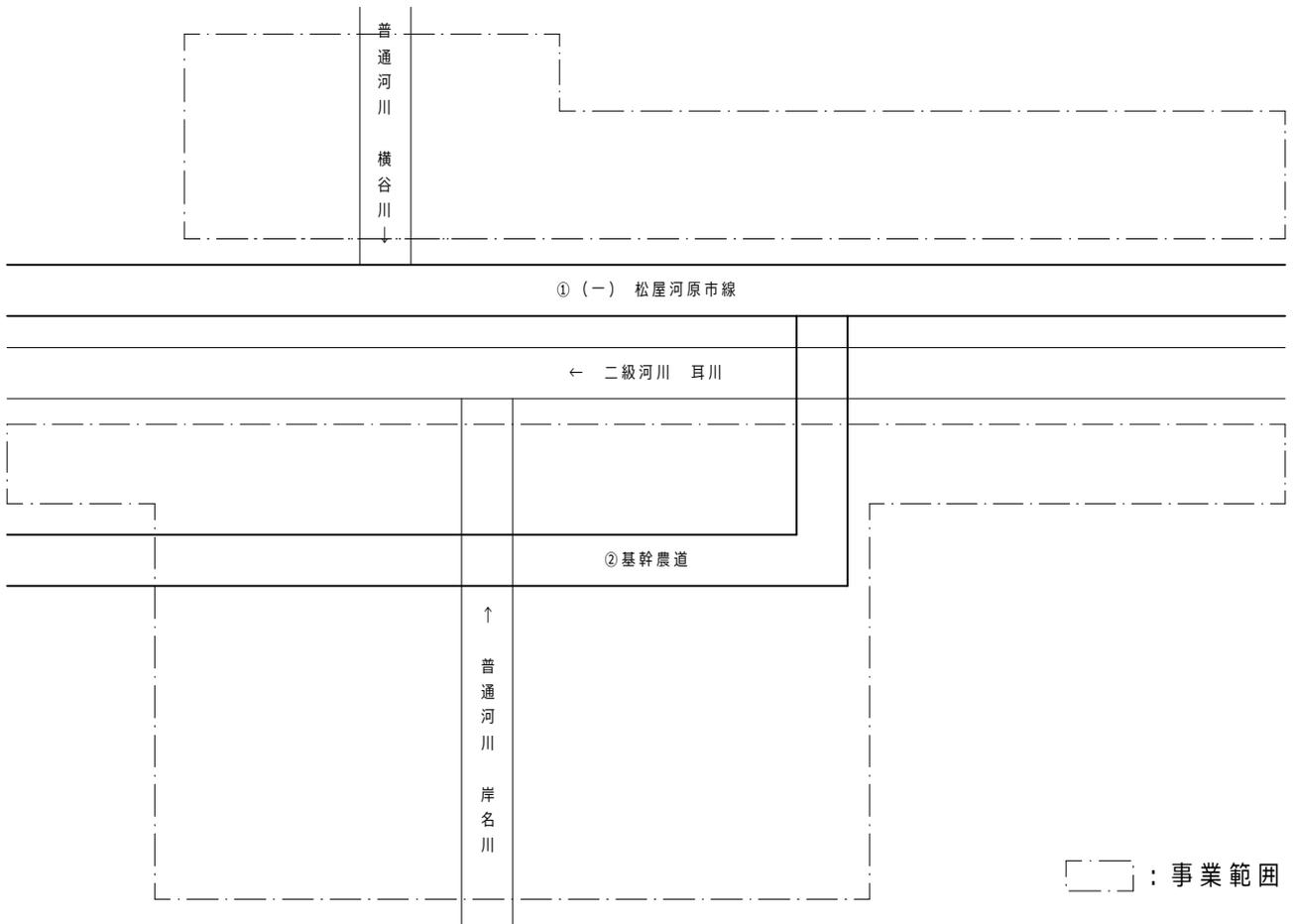
(第5表-8)

項目 区分	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額		該	当	事	項

第 4 節 道路概況

1. 道路概況

本地区は、地区の幹線道路として一般県道 松屋河原市線、基幹農道が南北に地区内を通っている。地区内の支線農道は、幅員が狭いため、農産物、資材等の輸送の便が悪く、また、大型農業機械の通行に支障を来たしている状況である。



4. 主要作物作付け状況

農林水産統計年報 R7現在 (第7表-4)

市町村名		美浜町						計	平均	作付率	備考
総耕地面積(ha)		815						815	815		
総本地面積(ha)		775						775	775		
作物名	区分	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	(%)	
	輪換田	表作	水稲	447	497				447	497	57.8
大麦			30	182				30	182	3.9	
裏作		大豆	4	51				4	51	0.5	
		そば	49	43				49	43	6.3	
		小計	530					530			
普通畑		表作									
	裏作										
	小計	-					-				
樹園地											
	小計										
計		530						530			
市町村別 延べ作付率(%)		68.4						68.4			

5. 農業の動向

農林水産統計年報 R7現在 (第7表-5)

項目	農家		土地		主要作物			大家畜			動力農機具			地域指定等	備考	
	B	A	B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A			
変化の状況 (C年を100とする指数)	総農家数	85	63	耕地	98	93	水稲	97	89	乳牛	X	X	田植機	76	-	美浜町 農業振興指定 指定 S46. 3. 9 認可 H21. 11. 18 A:令和2年 B:平成27年 C:平成22年
	専業農家	93	-	田	99	96	麦類	105	105	肉用牛	X	79	動力 耕耘機	-	-	
	第一種 兼業農家	88	-	畑	94	83	豆類	95	110	豚	-	-	トラクター	75	-	
	第二種 兼業農家	84	71	樹園地	-	-				採卵鶏	-	-	バインダ	-	-	
	農業 従事者数	76	-	草地	-	-							コンバイン	74	-	
変化の理由	担い手農家への農業経営のシフト		農地転用に伴う改廃		農地の汎用化に伴う転作面積の拡大			農業離れ			農業離れに伴う農機具所有台数の減					

※表内の記号の意味は次のとおりとする(0:単位に満たないもの -:事実のないもの …:調査を欠くもの X:該当農家が2戸以下のもの)。

第6節 地域環境の概況

本地区は、美浜町の南側に位置し、周囲を山に囲まれた谷状の地形で、二級河川 耳川の upstream に広がる山間農業地域であり、豊かな自然に囲まれた地区となっている。

希少な動植物として、イチョウウキゴケ、ドジョウ、トノサマガエルが確認されている。

第4章 一般計画
第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

本事業により、圃場の大区画化や老朽化した農業用排水路を整備するとともに、暗渠排水による農地の汎用化を図り、生産基盤の維持・保全に努め、担い手による農地利用集積及び流動化を促進する。また、農地の集団化及び経営の広域化を図り、地域農業の活性化及び効率的で安定した農業経営を確立する。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	区 画 整 理												計 (ha)	備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)		
整地	42.3	4.9	—	—	—	47.2							47.2	
用水改良	42.3	4.9	—	—	—	47.2							47.2	
排水改良	41.0	4.9	—	—	—	45.9							45.9	
暗渠排水	41.0	—	—	—	—	41.0							41.0	
計	42.3	—	—	—	—	47.2	—	—	—	—	—	—	47.2	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

水稻を中心に、さつまいも・ねぎの作付拡大を図ることで、農業経営の合理化、安定した農業経営の確立を図る。

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分 区分	水田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	その他	小計	原野	山林	その他	小計	備考
		(ha)											
区画整理	現況	46.0	5.4	—	—	—	—	51.4	—	—	13.2	64.6	
	計画	42.3	4.9	—	—	—	—	47.2	—	—	17.4	64.6	
計	現況	46.0	5.4	—	—	—	—	51.4	—	—	13.2	64.6	
	計画	42.3	4.9	—	—	—	—	47.2	—	—	17.4	64.6	

3. 作付方式

(第 9 表-2)

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目												2年目												3年目												備考	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
				月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月		
区 垣	現 況	水 田	輪換田	(水稲(主食・醸造・WCS))												(水稲(主食・醸造・WCS))												(水稲(主食・醸造・WCS))													
			畑利用	(さつまいも)												(さつまいも)												(さつまいも)													
				(ねぎ)												(ねぎ)												(ねぎ)													
	整 理	計 画	水 田	輪換田	(水稲(主食・醸造・WCS))												(水稲(主食・醸造・WCS))												(水稲(主食・醸造・WCS))												
				畑利用	(さつまいも)												(さつまいも)												(さつまいも)												
					(ねぎ)												(ねぎ)												(ねぎ)												

4. 生産計画

(第 9 表-3)

事業名	土地利用区分	項目	作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収穫量(kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当収量増加	
区 垣	水 田	表 作	水稲(主食用米)	30.5	27.0	△ 3.5	67.8	69.7	488.0	517.0	29.0	148.8	139.6	△ 9.2	△ 17.1	7.9	
			水稲(醸造用米)	2.8	3.4	0.6	6.2	8.8	247.0	262.0	15.0	6.9	8.9	2.0	1.5	0.5	
			水稲(WCS用)	1.8	3.4	1.6	4.0	8.8	497.0	527.0	30.0	8.9	17.9	9.0	8.0	1.0	
	整 理	畑 利 用	さつまいも	1.6	2.9	1.3	3.6	7.5	1,498.0	1,498.0	-	24.0	43.4	19.4	19.4	-	
			ねぎ	0.3	2.0	1.7	0.7	5.2	1,533.0	1,533.0	-	4.6	30.7	26.1	26.1	-	
			調整水田	8.0	-	△ 8.0	17.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合 計				45.0	38.7	△ 6.3	100.0	100.0									

※表内の作付面積は、本地率を考慮した値である。

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備考
				区分	現況	計画	増減	
区 画 整 理	田	水稲 (主食用米)	27.0	人力	18.0	15.3	△ 2.7	
				機械	4.1	2.7	△ 1.4	
		水稲 (醸造用米)	3.4	人力	18.0	15.3	△ 2.7	
				機械	4.1	2.7	△ 1.4	
		水稲 (WCS用)	3.4	人力	18.0	15.3	△ 2.7	
				機械	4.1	2.7	△ 1.4	
	畑 利 用	さつまいも	2.9	人力	89.7	89.4	△ 0.3	
				機械	3.2	3.0	△ 0.2	
		ねぎ	2.0	人力	92.2	92.0	△ 0.2	
				機械	3.9	3.7	△ 0.2	
				人力				
				機械				
		人力						
		機械						
合計			38.7					

※表内の作付面積は、本地率を考慮した値である。

6. 級地別土地利用区分

(第9表-5)

土地利用区分	区分 級地名	農用地造成 (ha)					干拓 (ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農 地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草畑)											
	樹園地 (桑園)											
その他												
計												

7. 土地配分計画

(第9表-6)

区分	項目 配分戸数 (戸)	地目別配分計画 (ha)								備考	
		田	輪換耕地	畑					計		
				普通畑	牧草畑	樹園地					
増反		()	()	()	()	()	()	()	()	()	
入植		()	()	()	()	()	()	()	()	()	

第3節 用水計画

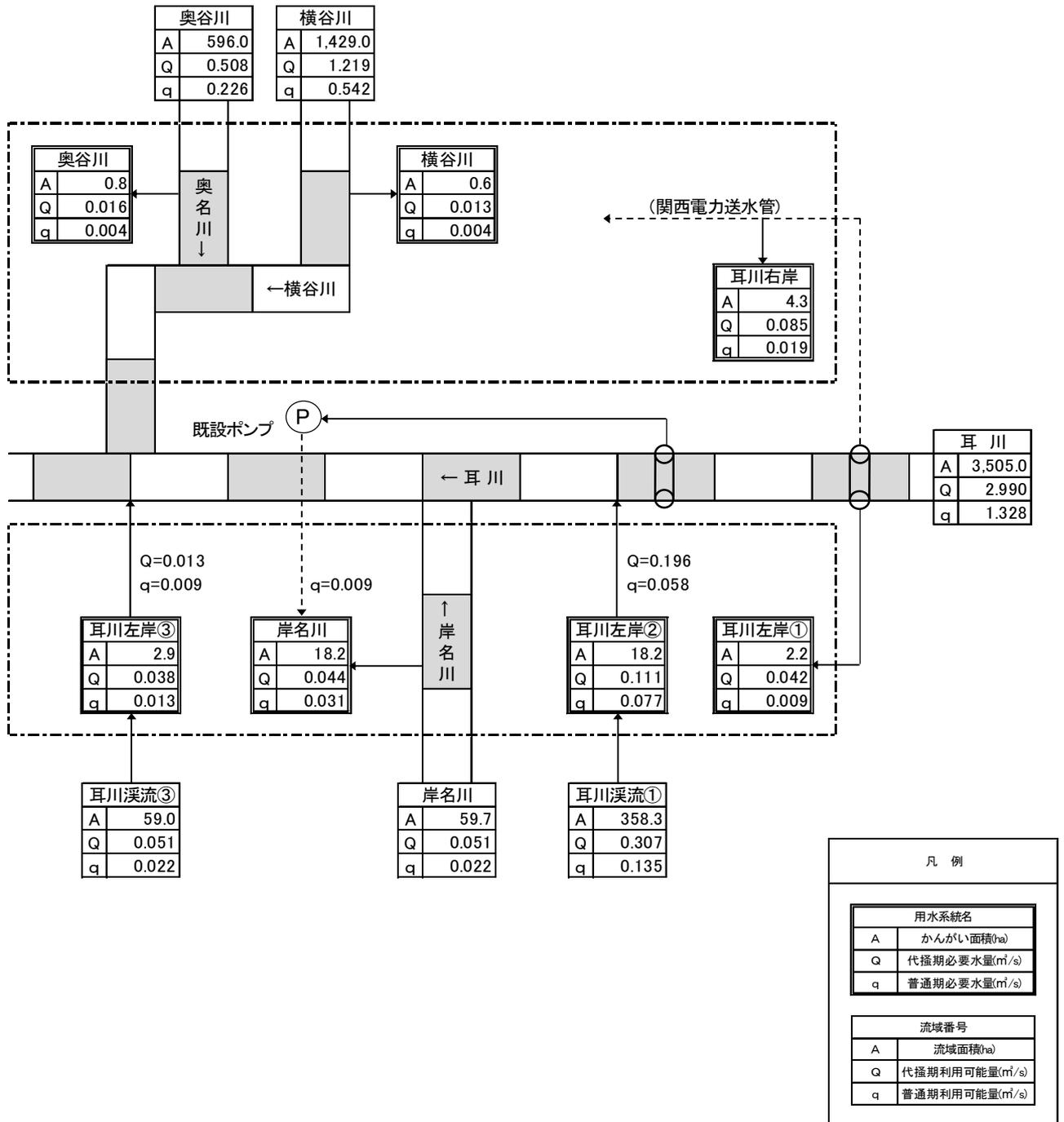
1. 計画基準年

計画基準年……………平成24年
 福井地方気象台敦賀観測所（観測期間：平成6年～令和5年〔30年間〕）

2. 計画かんがい方式

かんがい方式……………自然圧パイプラインかんがい
 開水路かんがい
 かんがい期間……………4月26日～9月30日

3. 計画用水系統



4. 計画用水量

(1) かんがい用水

系統名	項目 種別	面積 (ha)			水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい		
		事業名			普通期	代掻期	面積 (ha)	一日当たり 計画平均 灌水深 (mm/日)	平均 間 断 日 数 (日)	面積 (ha)	一日当たり 計画平均 かん水 深 (mm/日)	平均 間 断 日 数 (日)	面積 (ha)
		区画 整理		計	計画平 均単位 用水量 (mm/日)	計画代 掻単位 用水量 (mm/日)							
耳川右岸	用水	4.3		4.3	28	150	4.3	4	3	—	4	3	—
耳川左岸①	用水	2.2		2.2	28	150	2.2	4	3	—	4	3	—
耳川左岸②	用水	18.2		18.2	28	150	18.2	4	3	—	4	3	—
耳川左岸③	用水	2.9		2.9	28	150	2.9	4	3	—	4	3	—
岸名川	用水	18.2		18.2	28	150	13.3	4	3	—	4	3	4.9
横谷川	用水	0.6		0.6	28	150	0.6	4	3	—	4	3	—
奥谷川	用水	0.8		0.8	28	150	0.8	4	3	—	4	3	—
計(全体)		47.2		47.2			42.3			—			4.9

(第10表-1-1)

その他		消費 水量 (m ³ /s)	損 失 率 (%)	粗用水量		備考
計画平均 単位用水量 (mm/日)	面積 (ha)			平均 (m ³ /s)	最大 (m ³ /s)	
—	—	0.075	10, 15	0.028	0.085	
—	—	0.038	10	0.014	0.042	
—	—	0.099	10, 15	0.073	0.111	
—	—	0.034	10, 15	0.015	0.038	
—	—	0.040	10, 35	0.029	0.044	
—	—	0.014	15	0.005	0.016	
—	—	0.011	15	0.004	0.013	
		0.311		0.168	0.349	

(2) 営農飲雑用水

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対象面積 (ha)			日当給水量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備考
		事業名			単位給水量 (m ³ /日)	最大給水量 (m ³ /日)			
				計					
		該 当 事 項			な し				

5. 水源計画

(1) 水利用計画

(第10表-2)

項目 区分	消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量				不足水量		水源依存量		水源工種	備考
					水源名	取水地点利用可能量	圃場利用可能量	純不足水量	全不足水量	水源名	水量			
												a (千m ³)		
					該 当 事 項				な し					
計														

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (km ²)		かんがい面積 (ha)			純貯水量 (千m ³)	利用貯水量 (千m ³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m ³ /s)	備考
	直接	間接	事業名							
					計					
			該 当 事 項			な し				
計										

(イ) 井堰及び自然取入口

(第10表-4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km ²)	かんがい面積 (ha)			取水量 (m ³ /s)		渇水量 (m ³ /s)	備考
			事業名			最大	平均		
					計				
			該 当 事 項			な し			
計									

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量 (m ³ /s)		揚水機				備考
		事業名			最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全揚水量 (m ³ /s)	
				計							
			該 当 事 項			な し					
計											

(エ) 用水路

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m ³ /s)	延長 (km)	構造	備考
	事業名						
	区画整理		計				
支線用水路(開)	3.4		3.4	0.074	0.7	BF300	
支線用水路(管)	43.8		43.8	0.275	11.9	塩ビ管φ50~250	

(オ) その他の水源施設

該 当 事 項 な し

(3) 水質水温

(第10表-7)

時間別	かんがい面積	水温		水質	被害量	備考
		最高	最低			
		該	当	事	項	なし

第4節 排水計画

1 計画基準雨量

観測期間・・・福井地方気象台敦賀観測所 平成6年～令和5年（30年間）

確率日雨量・・・ 1/2 = 92.1 mm/日

1/10 = 142.0 mm/日

単位排水量・・・【4時間雨量4時間排除】

1/2 水田：1.18 畑：1.31 道水路：1.83 山地・宅地：1.96 m³/s/km²

1/10 水田：1.81 畑：2.01 道水路：2.82 山地・宅地：3.02 m³/s/km²

【合理式】

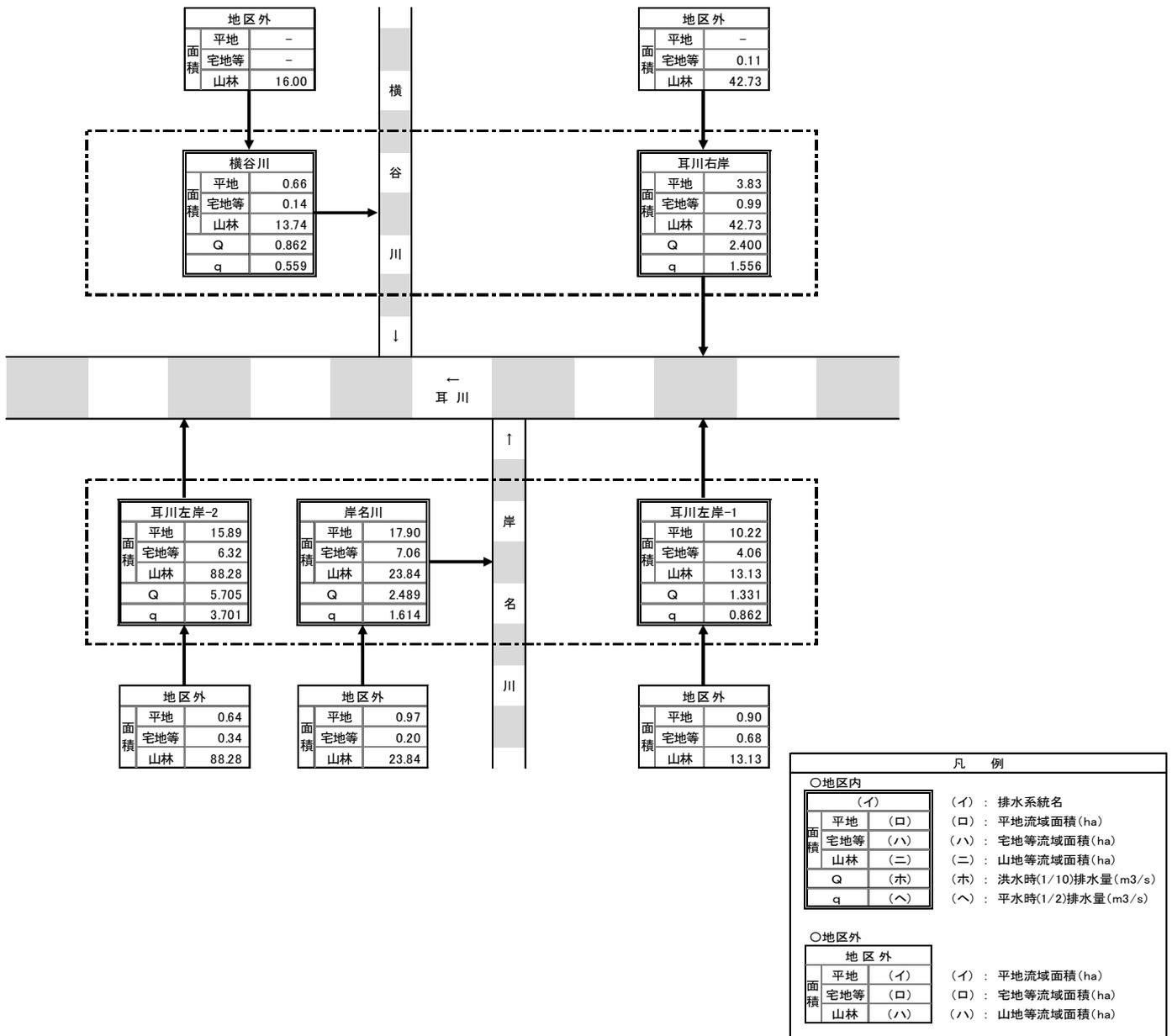
1/2 水田：2.35 畑：2.61 道水路：3.66 山地・宅地：3.92 m³/s/km²

1/10 水田：3.62 畑：4.03 道水路：5.64 山地・宅地：6.04 m³/s/km²

2. 計画排水方式

自然排水

3. 計画排水系統



4. 計画排水量

(第11表-1)

排水 系統名	受益面積 (ha)			流域面積 (ha)			基準 雨量 (mm)	降雨による 直接単位流出量 ($m^3/s/km^2$)			基底流出量 ($m^3/s/km^2$)			全排水量 (m^3/s)			単位排水量 ($m^3/s/ha$)		
	事業名			平地	宅地	山地		平地	宅地	山地	平地	宅地	山地	平地	宅地	山地			
	区画整理		計																
耳川右岸	3.8		3.8	3.8	-	43.7	Q=142.0 q=92.1 【合理式】 [水田] 平水(1/2)=2.35 洪水(1/10)=3.62 [畑] 平水(1/2)=2.61 洪水(1/10)=4.03 [道水路] 平水(1/2)=3.66 洪水(1/10)=5.64 [宅地・山地] 平水(1/2)=3.92 洪水(1/10)=6.04	-	-	0.107	-	2.293	0.036	0.060	0.060				
耳川左岸-1	9.1		9.1	10.0	-	17.1		-	-	0.320	-	1.011	0.036	0.060	0.060				
耳川左岸-2	15.4		15.4	16.0	-	94.7		-	-	0.536	-	5.169	0.036	0.060	0.060				
岸名川	16.9		16.9	17.9	-	30.9		-	-	0.651	-	1.838	0.036	0.060	0.060				
横谷川	0.7		0.7	0.7	-	13.9		-	-	0.024	-	0.838	0.036	0.060	0.060				
合計	45.9		45.9	48.4	-	200.3						1.638	-	11.149					

5. 排水対策

(1) 排水水門

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km^2)	受益面積 (ha)			計 排水量 (m^3/s)	地区内たん水深 (m)	排水本川			備考
		事業名					名称	計画洪水量 (m^3/s)	計画洪水位 (m)	
		区画整理		計						
					該 当 事 項	な し				

(2) 排水機

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km^2)	受益面積 (ha)			計 排水量 (m^3/s)	地区内たん水深 (m)	排水本川				備考
		事業名					実揚程 (m)	排水量 (m^3/s)	台数 (台)	全排水量 (m^3/s)	
		区画整理		計							
					該 当 事 項	な し					

(3) 排水路

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (km^2)	受益面積 (ha)			計 画 排水量 (m^3/s)	延長 (km)	構 造	排水本川			備考
		事業名						名称	計画洪水量 (m^3/s)	計画洪水位 (m)	
		区画整理		計							
末端排水路	2.487	45.9		45.9	12.787	11.5	HF-500×500 ~1400×1300	耳川 岸名川 横谷川	-	-	
計	2.487	45.9		45.9	12.787	11.5					

(4) その他

該 当 事 項 な し

6. たん水検討

該 当 事 項 な し

第5節 道路計画

1. 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

項目 路線名	幅 (有効) × (m)	延長 (km)	構造	既設道路との関係	備考
支線道路-1	4.0 (3.0) ×	6.7	アスファルト舗装	町道、基幹農道に接続	
支線道路-2	4.0 (3.0) ×	6.6	砂利舗装	農道に接続	
計		13.3			

(2) 索道

(第12表-2)

項目 路線名	能力 (t/hr)	延長 (m)	接続道路名	備考
	該	当	事	項
			な	し

2. 路線配置図

別添計画平面図参照

第6節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

(第13表-1)

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備考
	該	当	事	項	なし

(2) 末端水路配置図

該 当 事 項 な し

2. 土壌改良

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土 壌 統(区)名	pH		置換酸度 (Y1)	りん酸 吸収係数 (mg/100g)	h a 当たり所要量			備 考
			H2O	KCl			石灰 (t)	りん酸質 資材(t)	有機質 資材(t)	
			該	当	事	項	なし			

第7節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量

該 当 事 項 な し

2. 計画洪水量及び調節量

(第14表-1)

地点	流域面積 (km ²)	洪水到達 時間 (hr)	計画 洪水量 (m ³ /s)	安全 洪水量 (m ³ /s)	必要 調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節後 流量 (m ³ /s)	調節後 最大流量 (m ³ /s)	調節前後 の最大 流量の差 (m ³ /s)	最大 調節量 (m ³ /s)
			該	当	事	項	なし			

3. 貯 水 池

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積(km ²)		計画洪水量 (m ³ /s)	貯水量(千m ³)			計画調節 流量(m ³ /s)	可能調節 流量(m ³ /s)	備 考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			
			該	当	事	項	なし		

4.洪水調節検討

(1) 河川改修計画との関係

該 当 事 項 な し

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響

該 当 事 項 な し

(3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

該 当 事 項 な し

5.管理計画

(1) 管理機構

該 当 事 項 な し

(2) ダム管理操作上の各種基準

該 当 事 項 な し

(3) 洪水調節要領

該 当 事 項 な し

第8節 干拓計画

(第15表)

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 (T. P. m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (hP)	備 考
			該 当 事 項 な し			

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長 辺× 短 辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備 考
160 × 75	1.20	1.2	2.5	—	
100 × 50	0.50	35.3	74.8	4.7	
80 × 25	0.20	5.8	12.3	3.0	
65 × 35	0.23	4.9	10.4	4.5	
計		47.2			

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面 積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱 い 深 (cm)	土 量 (m ³)	備 考
42.3	耕土確保の為	15	60,900	

(3) 末端道水路配置図

別添計画平面図参照

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

項目 区分	面積 (ha)		土壌統 (区) 名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (m ³ /s/ha)	計画後の 地下水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方法	備考
	区画整理	計						
湧水処理	42.3	42.3	G-64	—	0.002	0.5	自然排水	
計	42.3	42.3						

(2) 心土破碎

(第16表-3-2)

項目 区分	面積 (ha)		土壌統 (区) 名	土 壤 硬 度	備 考
	区画整理	計			
			該 当 事 項	な し	
計					

3. 客 土

(第16表-4)

項目 区分	面積 (ha)		土壌統 (区) 名	減水深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a当たり 客土量 (m ³)	土壌の性質		備考
	区画整理	計		現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地	採土地 (客土材料)	
			該 当 事 項	な し							
計											

4. 農地保全

(1) 防災林

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間 隔 (m)	備 考
	該 当 事 項	な し		

(2) 排水工

(第16表-5-2)

項目 名称	基準雨量 (mm/日)	土 性	流出率	排 水 量		備 考
				単位排水量 (m ³ /s/ha)	全排水量 (m ³ /s)	
		該 当 事 項	な し			

(3) 侵食 (崩壊) 防止工

(第16表-5-3)

項目 施設名	位 置	支配面積 (ha)	機 能	備 考
	該 当 事 項	な し		

第10節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量

該 当 事 項 な し

(2) 計画洪水量

該 当 事 項 な し

2. 堤体補強計画

該 当 事 項 な し

3. 取水施設改修計画

該 当 事 項 な し

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池

(第17表-1)

名称	型式	流域面積 (km ²)		位置	堤長 (m)	提体積 (千m ³)	基礎地盤地質	貯水量 (千m ³)		備考
		直接	間接	堤高 (m)				総貯水量	有効貯水量	
堤体										
		該 当 事 項				な し				
洪水吐	型式		洪水量 (m ³ /s)	取水施設	型式	取水量 (m ³ /s)	放流施設	型式	放流量 (m ³ /s)	

2. 頭首工

(第17表-2)

名称	型式	堤高 (m)	提 長 (m)			取水位 (m)	取水量 (m ³ /s)	付帯施設	備考
			固定部	可動部	計				
			該 当 事 項				な し		

3. 揚水機

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m ³ /s)	揚 程 (m)		揚 水 機			原 動 機			備考
			全揚程	実揚程	型 式	口径 (mm)	台数 (台)	型 式	動 力 (kw)	台 数 (台)	
			該 当 事 項				な し				

4. 用水路

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積 (ha)			通水量 (m ³ /s)	延 長 (km)			構 造	勾配	主要構造物	備考
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	計				
	区画整理		計								
支線用水路(開)	3.4		3.4	0.074	0.7	—	0.7	BF300	1/300	—	
支線用水路(管)	43.8		43.8	0.275	—	11.9	11.9	塩ビ管 VU φ50~250	—	給水栓 仕切弁 空気弁	
計	47.2		47.2	0.349	0.7	11.9	12.6				

5. その他かんがい施設

該 当 事 項 な し

第2節 排水施設

1. 排水水門

(第18表-1)

項目 名称	位置	型式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m ³ /s)	備考
該 当 事 項 な し							
計							

2. 排水機

(第18表-2)

項目 名称	位置	排水量 (m ³ /s)	揚程 (m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 (kw)	台数 (台)	
該 当 事 項 な し											
計											

3. 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積 (ha)			排水量 (m ³ /s)	延長 (km)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名				開きよ	トンネル その他	計				
	区画整理		計								
末端排水路	45.9		45.9	12.787	11.5	—	11.5	HF-500×500 ~1400×1300	1/300	取付柵 田区排水	
計	45.9		45.9	12.787	11.5	—	11.5				

4. その他排水施設

該 当 事 項 な し

第3節 道路及び索道

1. 道路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 区分	路線名	幅(有効)×延長 (m) (km)	構造	付帯構造物			最急勾配 (%)	同左の延長 (m)	最小曲線半径 (m)	備考
				名称	構造	数量 (箇所)				
支線道路-1	農道	4.0 (3.0) × 6.7 km	アスファルト舗装	-	-	-	-	-	-	
支線道路-2	農道	4.0 (3.0) × 6.6 km	砂利舗装	-	-	-	-	-	-	
計		13.3 km								

(2) 道路主要構造物

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)	備考			
		該	当	事	項	な	し	

2. 索道

(第19表-3)

項目 名称	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原 動 機		備考		
				形式	動力			
		該	当	事	項	な	し	

第4節 農用地造成

1. 農用地造成

(1) 抜 根

(第20表-1)

項目 区分	樹 種	樹 径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面 積 (ha)	工 法	備考		
		該	当	事	項	な	し	
計								

(2) 除 礫

(第20表-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備考			
		該	当	事	項	な	し	
計								

(3) 開墾作業

(第20表-3)

項目		面積 (ha)	工 法	備 考
区分	地目 造成工法			
		該 当 事 項 な し		
計				

(4) 地目変換

(第20表-4)

項目		面積 (ha)	工 法	備 考
区分				
		該 当 事 項 な し		
計				

(5) 末端用水路等

(第20表-5)

項目		数 量	規 模	構 造	備 考
区分					
		該 当 事 項 な し			
計					

(6) 末端排水路等

(第20表-6)

項目		数 量	規 模	構 造	備 考
区分					
		該 当 事 項 な し			
計					

2. 土壤改良

(第20表-7)

項目		面積 (ha)	石 灰 量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備 考
区分						
		該 当 事 項 な し				
計						

第5節 洪水調節施設

1. 貯水池

該 当 事 項 な し

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

(第21表-2)

名称	位置		長 (m)			計画洪水位 (m)	付帯施設	備 考
			堤	計				
型式	集水面積 (km ²)	堤高 (m)	固定部	可動部	計			
								該 当 事 項 な し

(2) 導水路

(第21表-3)

項目 水路名	通水量 (m ³ /s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	備 考
		トンネル	その他	計			
							該 当 事 項 な し

第6節 干拓施設

1. 堤 防

(第22表-1)

項目 名称	型 式	延長 (m)	構 造				原地盤標高 (m)		備 考
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	
									該 当 事 項 な し

2. 潮止め

(第22表-2)

項目 名称	工 法	幅 員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備 考

3. 付属施設

該 当 事 項 な し

4. 埋 立

(第22表-3)

項目 区分	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m ³)	施工方法	備考
		該 当	事 項 な し		

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土 量(m ³)	面積(ha)	土 量(m ³)	
全 区	1.2	160 × 75	-	42.3	60,900	
	35.3	(1.20ha)				
	5.8	100 × 50				
	4.9	(0.50ha)				
	80 × 25					
	65 × 35					
計	47.2			42.3	60,900	

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

項目 区分	数 量	規 模	構 造	備 考
支線用水路(開)	0.7 km	B300	バンチフリューム	
支線用水路(管)	11.9 km	φ50 ~ φ250	硬質塩化ビニル管(VU)	
計	12.6 km			

(3) 末端排水路等

(第23表-3)

項目 区分	数 量	規 模	構 造	備 考
支線排水路	11.5 km	H500×B500 ~ H1400×B1300	排水フリューム、大型フリューム	
計	11.5 km			

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第23表-4-1)

項目 区分	面積 (ha)			集 水 渠				吸 水 渠					集 水 渠 出 口 以下の排水施設			備 考	
	事業名			勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (mm)	延長 (m/ha)	名称	構造		数量 (m/ha)
	区画整理		計														
湧水処理	42.3		42.3	1/500	ポリ管	100	72	1/500	ポリ管	100	0.6 ~0.8	-	1,330	止水栓	水閘 ネジ式	36	
計	42.3		42.3				72						1,330			36	

(2) 心土破碎

(第23表-4-2)

区分	項目	対象上層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面積 (ha)	工 法	備 考
			該 当 事 項	な し		
計						

3. 客 土

(第23表-5)

区分	項目	面積 (ha)			客入土量 (m ³)	土取場土量 (m ³)	運搬距離 (km)	運搬方法	備 考
		事 業 名	計						
			該 当 事 項		な し				
計									

4. 除 礫

(第23表-6)

区分	項目	対象上層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面積 (ha)	工 法	備 考
			該 当 事 項	な し		
計						

5. 農地保全

(1) 防風林

(第23表-7)

区分	項目	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹 種	植栽本数 (本)	備 考
			該 当 事 項	な し			
計							

(2) 排水路

(第23表-8)

区分	項目	延長 (m)	流量 (m ³ /s)	構 造	備 考
			該 当 事 項	な し	
計					

(3) 侵食防止工

(第23表-9)

名称	項目	構 造	数 量	備 考
		該 当 事 項	な し	
計				

第8節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

(第24表)

名 称					位 置			
堤 体	型 式	流 域 (kn ²)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (m ³)	堤 頂 幅 (m)	貯 水 量 (千m ³)	備 考
				該 当	事 項	な	し	
洪 水 吐	型 式	排 水 量 (m ³ /s)	規 模 (m)	備 考	取 水 設 備	型 式	取 水 量 (m ³ /s)	備 考

2. 堤体補強施設

(1) のり面保護施設

該 当 事 項 な し

(2) 漏水防止工

該 当 事 項 な し

第6章 附帯工事計画

該 当 事 項 な し

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

換 地 区	着 手	完 了 予 定	備 考
全区	令和 8 年度	令和 15 年度	

第8章 環境との調和への配慮

施工の際は、建設機械は排出ガス対策型建設機械、低騒音低振動型建設機械の使用に努め、大気環境の汚染及び騒音・振動を防止する他、ドライ施工を心がけ、濁水の発生軽減に努める。また、施工による建設廃材の発生を可能な限り抑制又は、リサイクルする他、野生生物への配慮として、原則、地区内発土土を利用し多様な緑地等の保全に努める。

また、生態系調査の結果、保全が必要な動植物として、イチョウウキゴケ、トノサマガエルが確認された。イチョウウキゴケについては、生育可能な整備区域外の立地への移植を行い、トノサマガエルについては、スロープ工を設けて、落下個体の脱出経路を確保する等の措置を行う。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

所有権に基づいた集団化を行うとともに、利用権が設定されている農用地については、借り手農家の経営農用地の隣接地にできるだけ集積することで、面的集積を行い低コスト農業を目指す。

第2節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)
全工区	美浜町新庄	64.6

2. 換地区を設定する理由

該当事項なし

第3節 換地計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準
全工区	換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。ただし、上記の日から3ヶ月以内に測量士、測量士補または土地家屋調査士の測量した実測図および隣接土地所有者の同意書を添付して申し出があった場合は、その申し出のあった地積とする。

2. 用途別予定地積

換地区名	用途 (取得 予定者) 前・後	非農用地区域外に換地する土地											創設農用地	合計
		田	畑	山林・原野	その他	通常事業施行地域に含める土地(令第1条の9()書き)			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地				
						土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	計		
全工区	従前の土地	46.0	5.4	-	-	-	-	-	51.4	-	-	-	-	51.4
	換地	42.3	4.9	-	-	-	-	-	47.2	-	-	-	-	47.2
合計	従前の土地	46.0	5.4	-	-	-	-	-	51.4	-	-	-	-	51.4
	換地	42.3	4.9	-	-	-	-	-	47.2	-	-	-	-	47.2

(単位：ha) (第25表-3)

非農用地区域に換地する土地									機能交換に係る土地				一般 国 公有地	総 合 計	
特定用途用地			異 種 目 換 地	創設非農用地					合 計	国	県	市 町 村 他			合 計
宅 地	そ の 他	計		農 業 經 營 合 理 化 地	施 設 用 地	生 活 上 ・ 經 營 上 地	公 用 ・ 公 共 用 地	宅 地 等							
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13.2	13.2	-	64.6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17.4	17.4	-	64.6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13.2	13.2	-	64.6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17.4	17.4	-	64.6

3. 農用地集団化の方針

(第25表-4)

換地区分	地帯別、グループ別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	1戸当たりの目標団地数	区画畦畔の取扱い
全工区	営農グループ別集団化	換地は、各人の従前の土地が最も密集した位置を中心に定める。グループ別集団化との調整を図り、換地の位置を選定し、集団化を図る。	各農家の農用地は、出来るだけ大規模に集団化するものとし、1戸あたりの団地数は、おおむね3団地を目標とする。	固定畦畔

4. 非農用地の換地方法

(第25表-5)

換地区名	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手法	換地取得予定者	その他
		該当事項なし				

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

標準地比準方式

2. 清算の方法

比例地積清算方式

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区分 換地区名	一時利用地の 指定予定年度	換地計画の 決定予定年度	換地処分 予定年度	備考
全工区	令和9～13年度	令和14年度	令和15年度	

第6節 換地処分の時期に関する特則

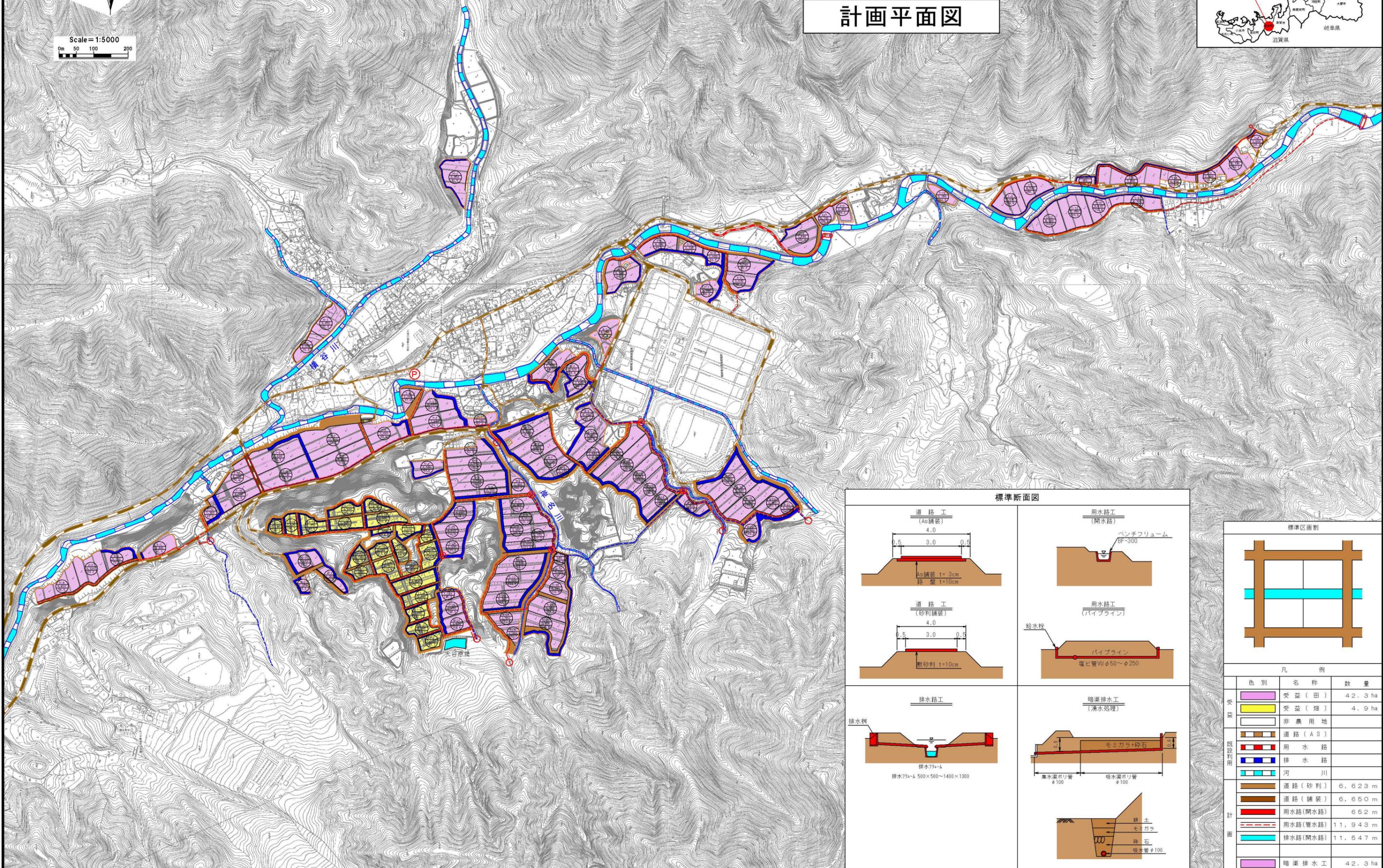
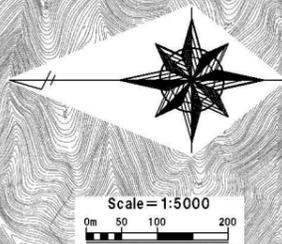
換地区に係る地域について区画変更工事が完了し、確定測量が行われた時は、土地改良法第89条の2第10項において準用する同法第54条第2項前段にかかわらず、換地処分を行うことができる。

事業名		区画整理 (単位：千円)	備考
区分			
	整地工	955,000	令和7年度単価
	道路工	323,000	
	用水路工	795,000	
	排水路工	1,214,000	
	暗渠排水工	93,000	
	小計	3,380,000	
	測量試験費	195,000	
	用地補償費	15,000	
	換地費	110,000	
	小計	320,000	
	計	3,700,000	
	地方事務費	—	
	総事業費	3,700,000	
関連事業 (参考)			

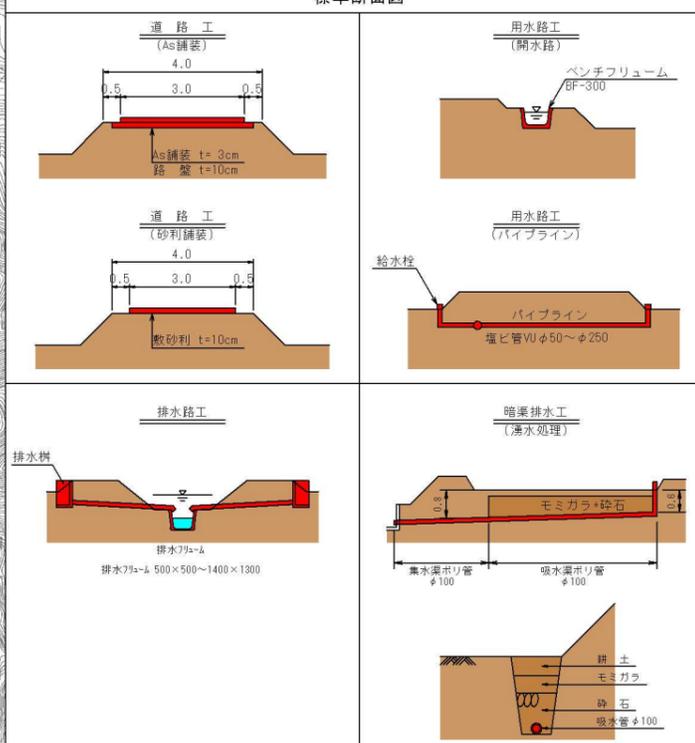
令和8年度新規採択希望 県営土地改良事業 美浜新庄地区
 (区画整理(経営体育成基盤整備(ほ場))事業)

計画平面図

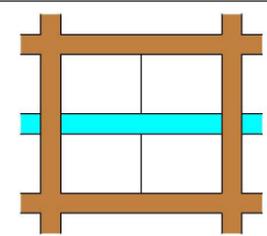
福井県内位置図



標準断面図



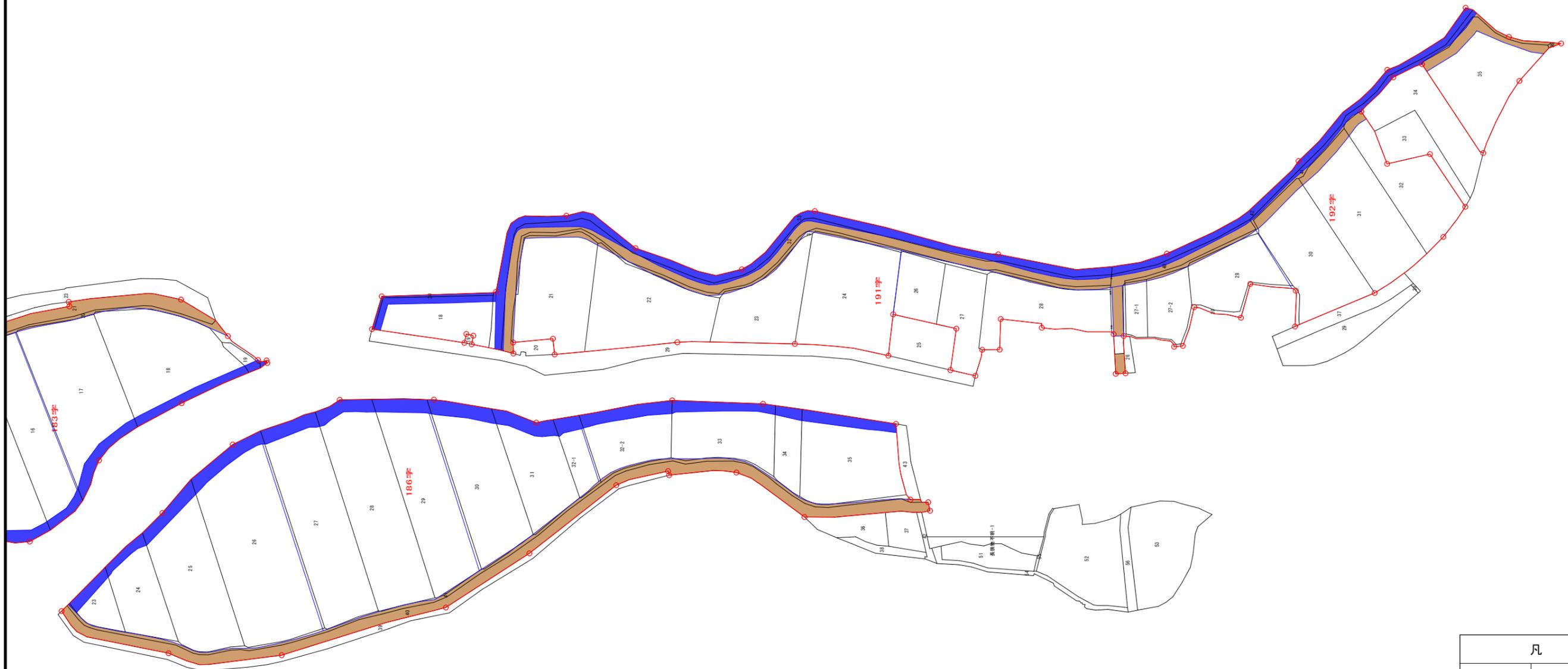
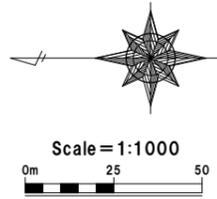
標準区画割

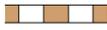


凡 例		
色 別	名 称	数 量
[Purple]	受益(田)	42.3 ha
[Yellow]	受益(畑)	4.9 ha
[White]	非農用地	
[Brown]	道路(AS)	
[Red]	用水路	
[Blue]	排水路	
[Cyan]	河 川	
[Orange]	道路(砂利)	6,623 m
[Dark Orange]	道路(舗装)	6,650 m
[Red]	用水路(開水路)	652 m
[Red]	用水路(管水路)	11,943 m
[Cyan]	排水路(開水路)	11,547 m
[Purple]	暗渠排水工	42.3 ha

令和8年度新規採択希望 県営土地改良事業 美浜新庄地区
 (区画整理(経営体育成基盤整備(ほ場))事業)

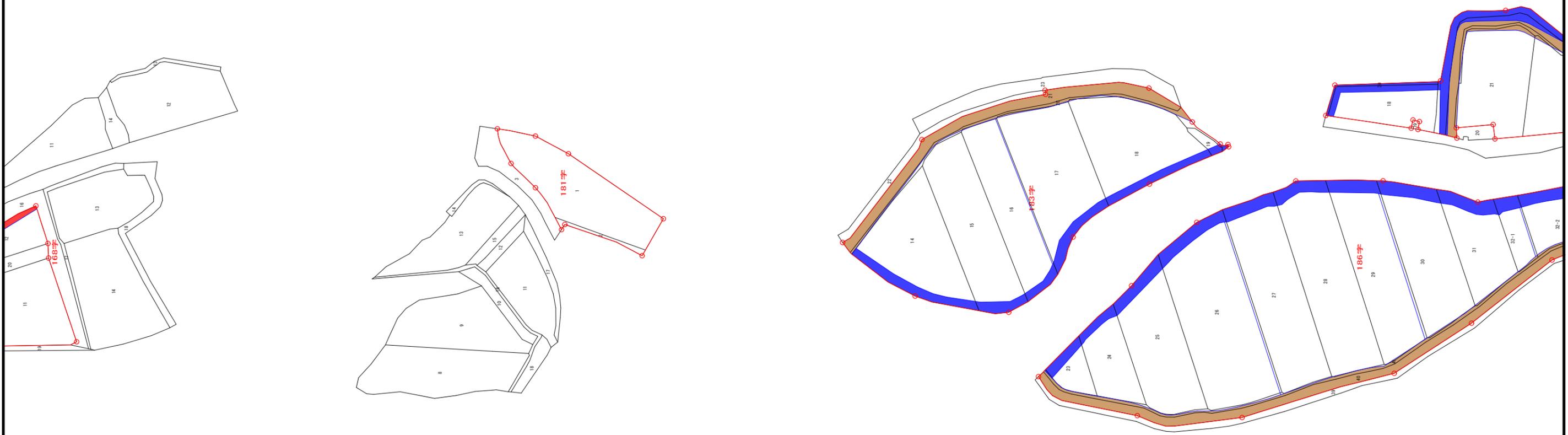
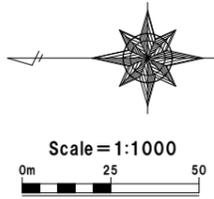
現況計画平面図(1)



凡 例	
色 別	名 称
—○—	一 定 区 域 界
  	計 画
	道 路 敷
	用 水 路 敷
 	既 設
	道 路 敷
	排 水 路 敷

令和8年度新規採択希望 県営土地改良事業 美浜新庄地区
 (区画整理(経営体育成基盤整備(ほ場))事業)

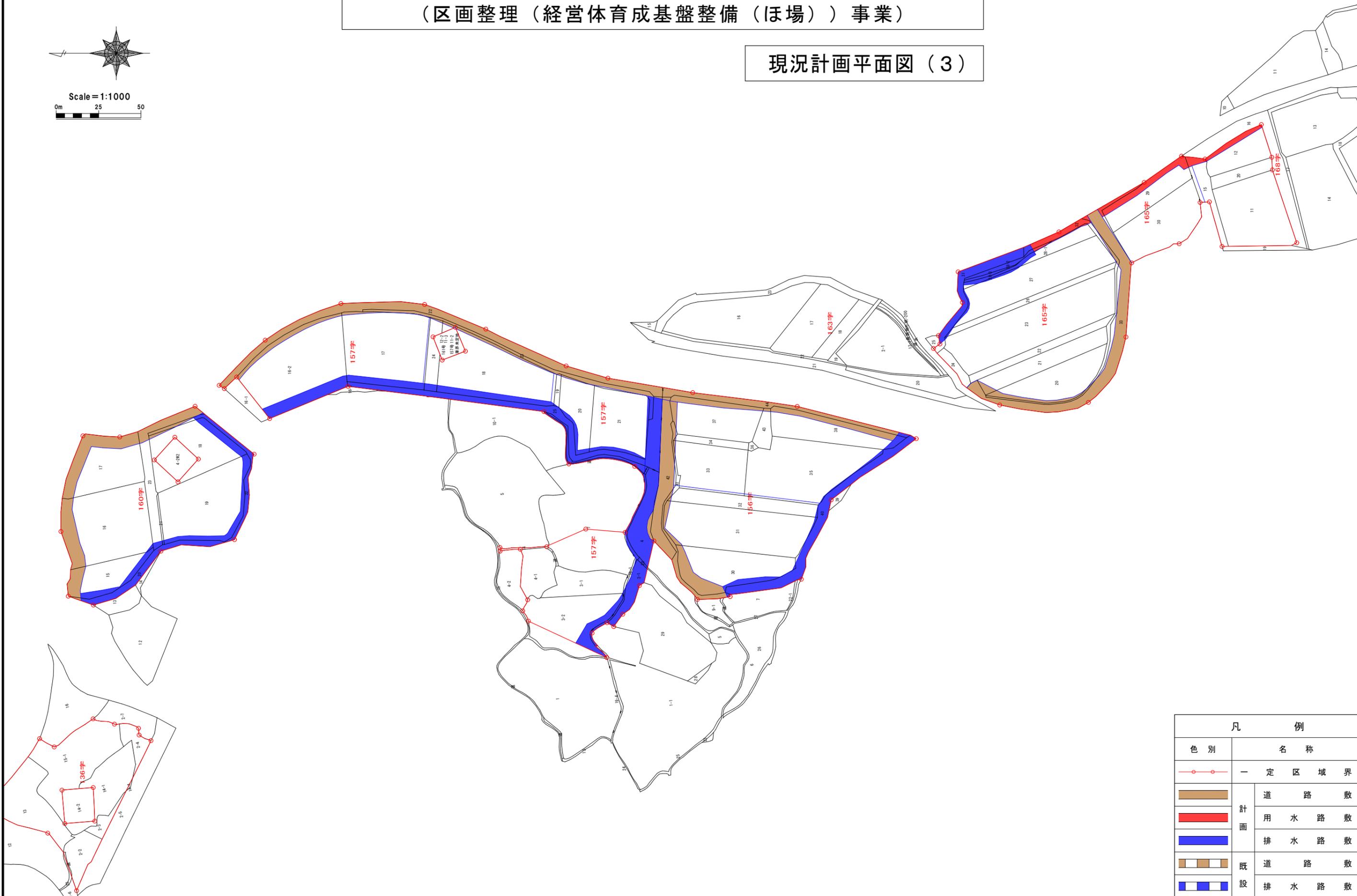
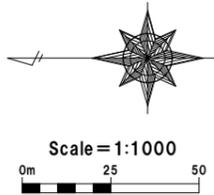
現況計画平面図(2)



凡 例	
色 別	名 称
	一 定 区 域 界
	計 画
	道 路 敷
	用 水 路 敷
	既 設
	排 水 路 敷

令和8年度新規採択希望 県営土地改良事業 美浜新庄地区
 (区画整理(経営体育成基盤整備(ほ場))事業)

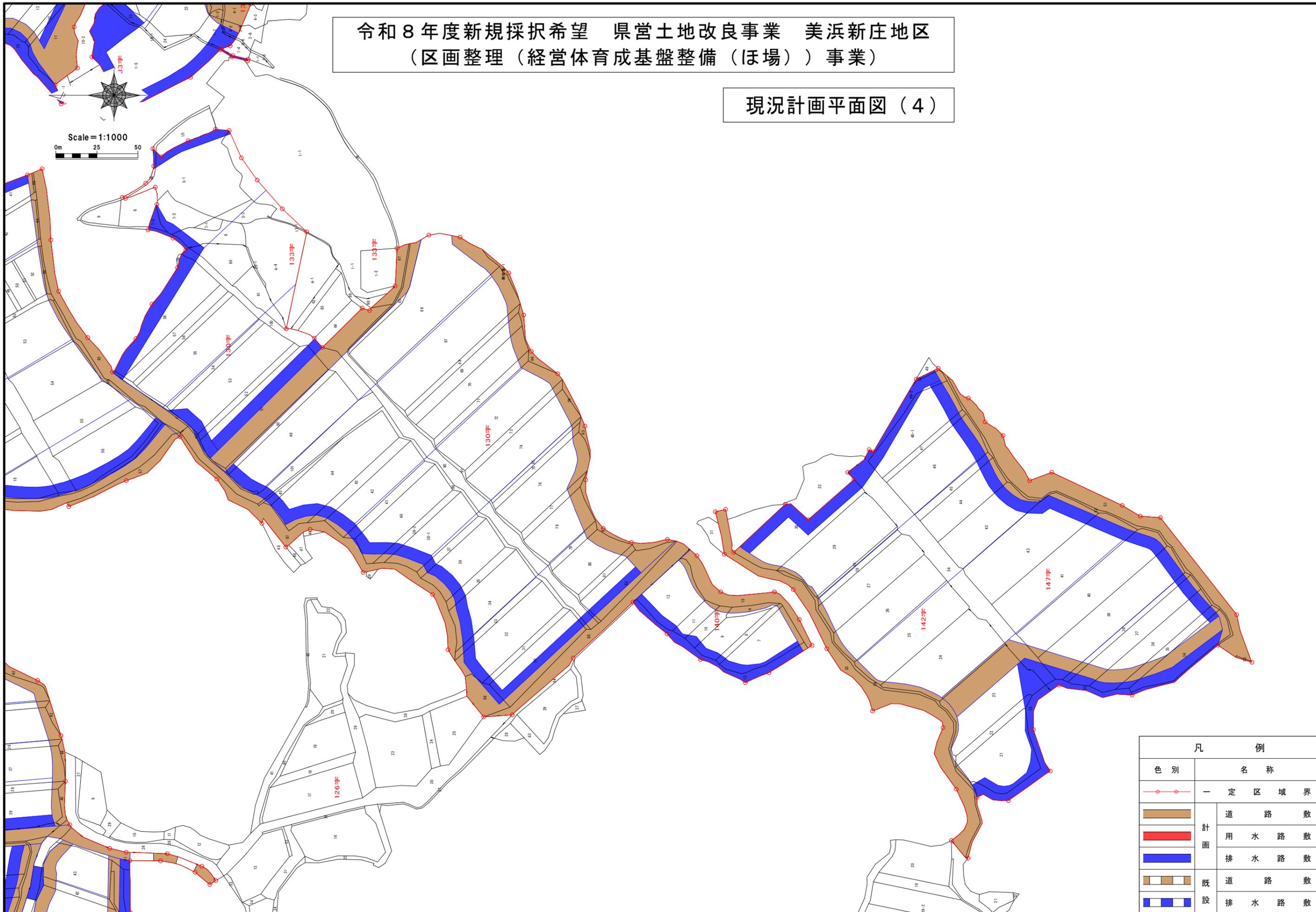
現況計画平面図(3)



凡 例	
色 別	名 称
	一 定 区 域 界
	計 画 道 路 敷 用 水 路 敷 排 水 路 敷
	既 設 道 路 敷 排 水 路 敷

令和8年度新規採択希望 県営土地改良事業 美浜新庄地区
 (区画整理(経営体育成基盤整備(ほ場))事業)

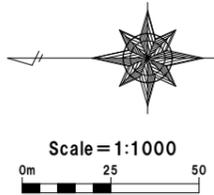
現況計画平面図(4)



凡 例	
色 別	名 称
	一 定 区 域 界
	計 画 道 路 敷 用 水 路 敷
	排 水 路 敷
	既 設 道 路 敷 排 水 路 敷

令和8年度新規採択希望 県営土地改良事業 美浜新庄地区
 (区画整理(経営体育成基盤整備(ほ場))事業)

現況計画平面図(5)



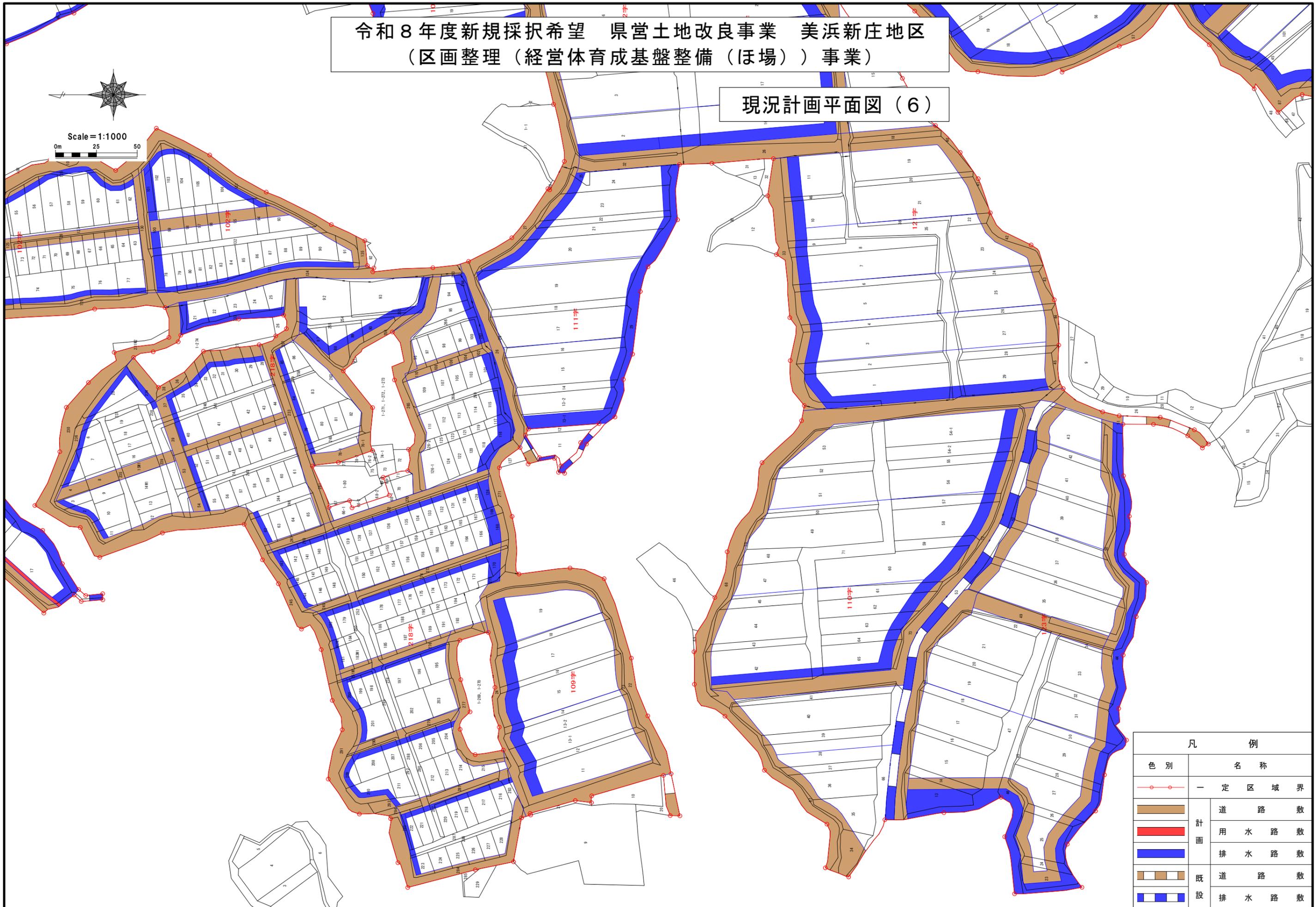
凡 例	
色 別	名 称
	一 定 区 域 界
	計 画 道 路 敷
	用 水 路 敷
	排 水 路 敷
	既 道 路 敷
	設 排 水 路 敷

令和8年度新規採択希望 県営土地改良事業 美浜新庄地区
 (区画整理(経営体育成基盤整備(ほ場))事業)

現況計画平面図(6)



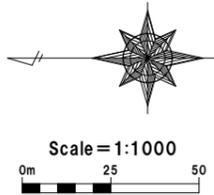
Scale = 1:1000
 0m 25 50



凡 例	
色 別	名 称
	一 定 区 域 界
	計 画
	用 水 路 敷
	排 水 路 敷
	既 設
	排 水 路 敷

令和8年度新規採択希望 県営土地改良事業 美浜新庄地区
 (区画整理(経営体育成基盤整備(ほ場))事業)

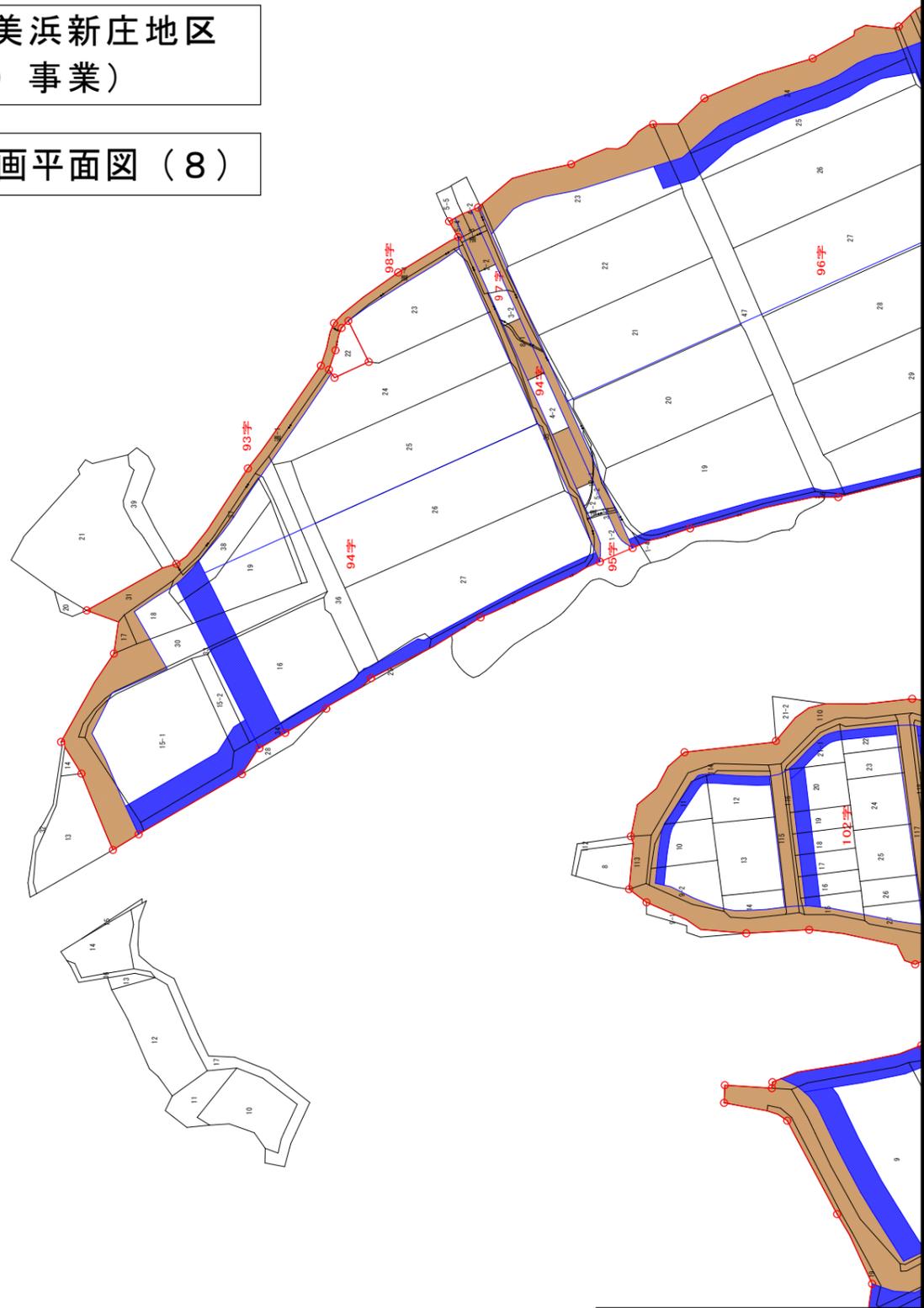
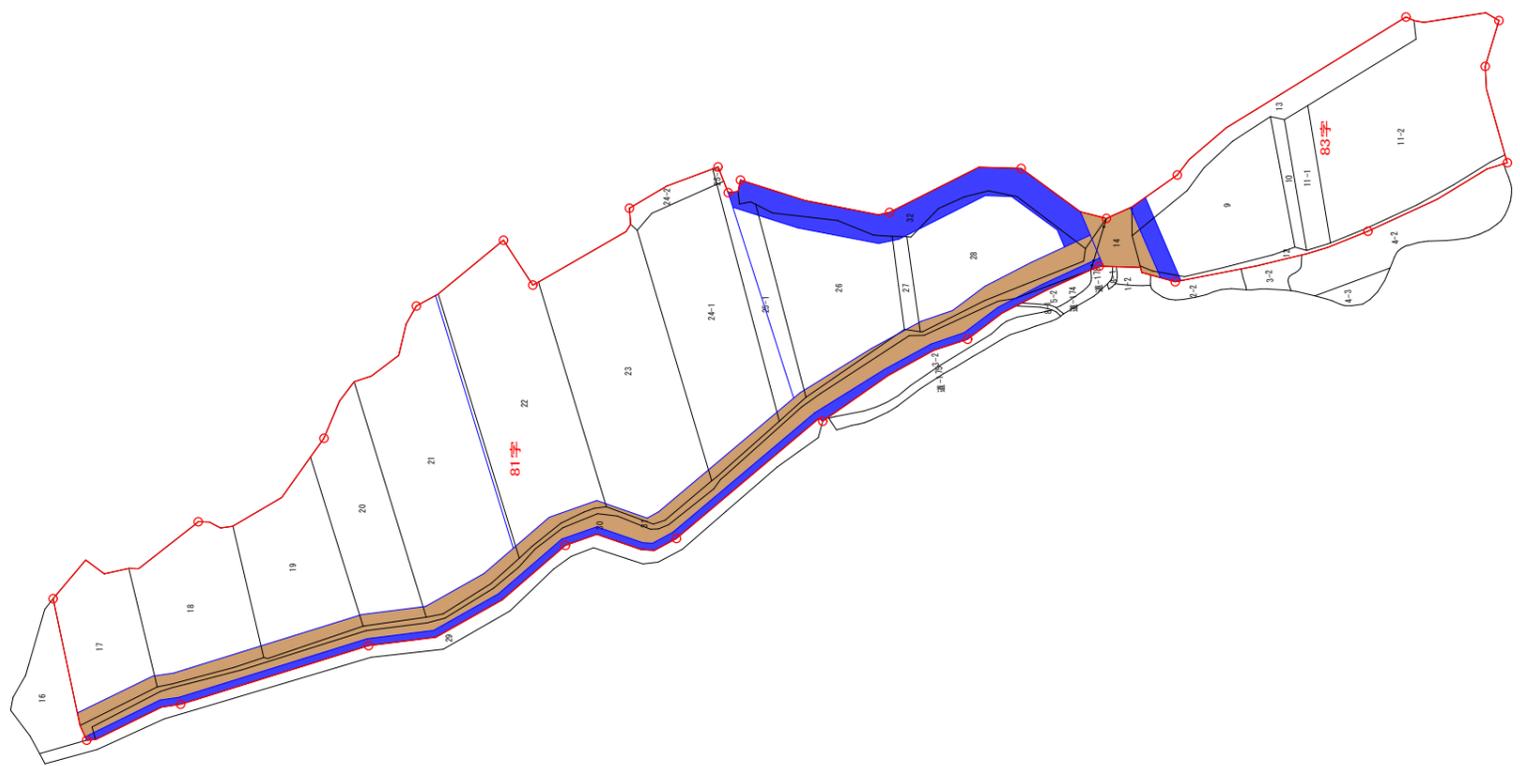
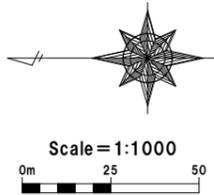
現況計画平面図(7)



凡 例	
色 別	名 称
	一 定 区 域 界
	道 路 敷
	計 画 用 水 路 敷
	排 水 路 敷
	既 道 路 敷
	設 排 水 路 敷

令和8年度新規採択希望 県営土地改良事業 美浜新庄地区
 (区画整理(経営体育成基盤整備(ほ場))事業)

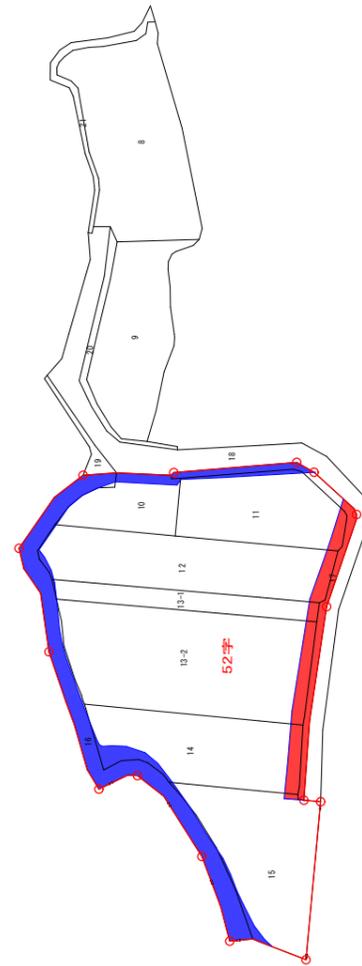
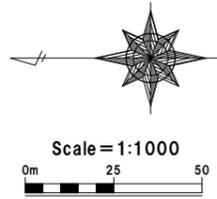
現況計画平面図(8)



凡 例	
色 別	名 称
—○—	一 定 区 域 界
計 画	道 路 敷
	用 水 路 敷
	排 水 路 敷
既 設	道 路 敷
	排 水 路 敷

令和8年度新規採択希望 県営土地改良事業 美浜新庄地区
 (区画整理(経営体育成基盤整備(ほ場))事業)

現況計画平面図(9)



凡 例	
色 別	名 称
	一 定 区 域 界
	計 画 道 路 敷 用 水 路 敷 排 水 路 敷
	既 設 道 路 敷 排 水 路 敷

令和8年度新規採択希望 県営土地改良事業 美浜新庄地区
 (区画整理(経営体育成基盤整備(ほ場))事業)

現況計画平面図(10)

